

A51		最終更新日		2025年6月19日	
プログラム名 (40字以内)	空飛ぶクルマとリニア中央新幹線を巡る探求の旅～未来の移動と日本社会を考える～				
団体名/所属	株式会社日本政策投資銀行				
活動区分	フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ		
募集人数	最大8人(最小実施人数6人)	選考対象	大学院学生を含む		
活動方法	現地活動のみ				
参加者に求めるもの	特になし				
活動期間	2025/8/5(火)～8/8(金) ※途中参加、途中抜け相談可	主な活動予定場所	東京都大手町、山梨県甲府市、愛知県名古屋		
プログラム実施の目的	100年に一度の移動革命をもたらす空のイノベーションとして大きな注目が集まる「空飛ぶクルマ」。そして日本の大動脈の移動に革新をもたらす陸のイノベーション「リニア中央新幹線」。空と陸のイノベーションは日本の社会にどのような価値とビジネスチャンスをもたらすのでしょうか。本プログラムでは、空飛ぶクルマの社会実装に取り組むリニア沿線地域を実際に訪れ、企業や自治体などさまざまな関係者と対話することで、日本における未来の移動と社会のあり方を考えることを目的として開催します。				
具体的な内容(800字程度)	空飛ぶクルマは世界各国で開発が進む新しい航空機で、日本では大阪・関西万博でのデモ飛行をきっかけにサービスが開始していくことが期待されています。本格的な普及期は2030年以降に訪れると予想されていますが、日本に同時期に登場する新しい移動手段がリニア中央新幹線です。実現すれば品川―名古屋間の移動が最速40分、大阪までは最速67分となり、日本の大動脈の移動が劇的に変わることとなります。また都市部のみならず、山梨、長野、岐阜といった沿線各地域へのアクセスや利便性が大きく向上し、新しいビジネスチャンスやライフスタイルが生まれていくでしょう。 DBJでは、日本社会への空飛ぶクルマの社会実装と新たな産業作りを実現すべく、国家プロジェクトやさまざまな自治体へのアドバイス等、多様な取組みを進めてきました。またリニアについても、職員が山梨県のアドバイザーを務め、リニアをきっかけとした新たな地域づくりに関わっています。 本プログラムでは、これまでのDBJの経験やノウハウに根差し、空飛ぶクルマやリニア中央新幹線の最新動向やさまざまな関係者による取組みについて学びながら、実際に東京―山梨―愛知を鉄道で移動することで日本の移動課題について考える機会を提供するものです。昨今注目を集める「政策×デザイン※」について学び、ワークショップ形式で議論をしながら、空飛ぶクルマとリニアが実装された後の社会を構想し、より豊かな未来を実現するために取り組むべきことを考えていきます。 具体的な活動内容は以下の通りです。 ①モビリティの社会実装の歴史、空飛ぶクルマの最新動向や今後の展望に関する講演 ②イノベーション全般に関する説明(社会実装や産業創造、考え方、マインドセットなど) ③「政策×デザイン」に関する講演(ワークショップ(空飛ぶクルマやリニアが登場した後の社会を思い描き、より豊かな未来を作るための政策を考える)) ④リニア中央新幹線や空飛ぶクルマに取り組む事業者や自治体へのインタビュー(東京、山梨、愛知でそれぞれ複数の面談を実施予定) ⑤東京―山梨―愛知間の鉄道を使った移動(リニアで実現する移動を現在の移動手段で体験する) ⑥日本政策投資銀行職員との交流・対話 ※社会課題解決のためのデザインの思考を取り入れて政策を立案すること スケジュール(予定)は備考欄をご参照ください。				
【総額】参加するための費用	約62,510円				
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	約12,000円×3日=約36,000円 (ホテルは各自でご手配下さい。参加者には後日ホテル候補をご連絡いたします。)				
【内訳】参加するための費用(交通費)	交通費①:東京―甲府 3,890円 交通費②:甲府―名古屋 8,060円 交通費③:名古屋―東京 10,560円 交通費④:現地での交通費 約4,000円				
【内訳】参加するための費用(その他)	朝食代				
奨励金額(予定)	25,000円				
備考	スケジュール(予定) 1日目 午前 モビリティの社会実装の歴史、空飛ぶクルマの最新動向や今後の展望に関する講演 午後 航空事業者、不動産事業者、鉄道事業者等へインタビュー 2日目 8:30頃 甲府駅集合 午前 山梨県庁へインタビュー 午後 リニア駅前視察、「政策×デザイン」に関する講演・ワークショップ 夜 懇親会 3日目 午前 名古屋へ移動 午後 自治体、地域経済団体、地域事業者等へインタビュー 夜 懇親会 4日目 午前 振り返りとまとめ 午後 施設見学等 夕方 名古屋にて解散				
活動に関する関係資料のダウンロードサイト					
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)					
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加しない				